

第13回東日本ジュニアラグビー菅平ジャンボリー

はじめに

本ジャンボリーは、皆様のご協力とご尽力が結集して成功することが可能となります。

参加される選手、指導者、引率者、保護者、観戦される方々、大会役員、その他の関係者各位には、以下に記載いたしました事項をお読みいただき、履行していただきたくお願いいたします。

第一部

【参加者運営マニュアル】

1. 【代表者会議】

〔平成23年7月22日(金)17:00：国際リゾートセンター(観光協会2階)〕

(1) チーム受付

原則としてチームの代表者1名ないしは2名で参加してください。

但し、参加できない場合は事前に協会事務局にその旨を申し出てください。

(2) 提出していただく書類

① 保護者承諾書(事前に郵送提出していない場合)

*参加選手全員分、但し、スクール・ジュニアクラブ関係、選抜チームのみとし、中学校は学校長またはラグビー部長の承諾書を受領済みであるが、受領していないか捺印の無いものについては当日、受領するものとする。

② その他

(3) お渡しするもの

① 参加者運営マニュアル(各チーム2部)

② 本ジャンボリープログラム(登録出場選手1名について1部、及び参加するオリジナルチームに対して各2部)

(4) 代表者会議の次第

① 上記の(1)から(3)の実施

② 大会役員の紹介(グラウンド責任者の紹介)

③ 参加者運営マニュアルに関する説明と諸注意

④ 駐車場に関する注意(特に山喜荘グラウンド前、近隣の路上駐車は厳禁)

⑤ 質疑応答

2. 【大会本部】

<前々日まで> 関東ラグビーフットボール協会 tel03-3423-4421 (fax03-3423-4619)

<前日～大会期間中>

〔試合時間中〕 B グランド中央に設置する大会本部

〔午後6時～午前8時〕 ニューダボス TEL0268-74-2066 FAX0268-74-2711

3. 【会場の開門・閉門】

各会場ともに午前8時開門とし、午後5時30分に閉門です。

注意：閉門10分前には全ての用具とゴミを持って退出してください。

4. 【会場への来場について】

(1) 全ての参加者は原則として宿泊先のバスで各会場まで送迎してもらってください。

自家用車で菅平まで来ている方についても自家用車を宿泊施設の駐車場に駐車して同様の措置をとってください。

注：チーム、引率者、及び保護者、観戦の方も含めて全員履行するよう心がけてください。

(2) サニアパークへは午前8時以前は来場できません。

午前8時前にサニアパークの駐車場近辺の路上に駐車して開場を待つ行為は厳禁です。

5. 【駐車場について】

会場への来場は前項の原則に従っていただきますが、特別の事情がある為、仕方なく自家用車で来場された方は、以下所定の駐車場を利用してください。

〔駐車場位置〕

☆ サニアパーク (A, B, C, D, 及びメイングラウンド) については、サニアパークの駐車場を利用してください

☆ 市営第1グラウンドは、グラウンド横のセンター前(グリーンフィールド)の駐車場を利用してください。

☆ 市営第2グラウンドは、駐車場がありませんので、市営第1グラウンドと同様にセンター前の駐車場を利用して徒歩(8分)で来場してください。チームは原則として宿舎のバスで送迎してもらってください。

☆ 山喜荘グラウンド(52番)については、駐車場はありません。チームは原則として宿舎のバスで送迎してもらってください。山喜荘グラウンドでの観戦の方で、やむを得ず自家用車で来場された方は、サニアパークの駐車場を利用し、徒歩(10分)で山喜荘グラウンドまで来場してください。

☆ グラウンド脇などの路上駐車は厳禁です。

《路上駐車禁止の徹底》

近隣の路上、指定以外の駐車場、グラウンド脇や私有地、私設道路への駐車は厳禁です。

近年、路上駐車によって隣接の農家の方とのトラブルや苦情が出ています。路上駐車がひどい場合には大会中であっても試合中止を要請することもあるとの通達を受けています。

(環境対策として、駐車している自動車のアイドリングストップにご協力下さい。)

6. 【会場に関する注意】

- ① 会場内は禁煙です。 それ以外のグラウンドでの喫煙は全面禁止となっています
- ② サニアパークでは、管理センター南側で入り口付近に喫煙指定場所がありますが、サニアパークでもそれ以外は全て禁煙ですので、厳格履行してください。
- ③ 試合会場以外のグラウンド、マレットゴルフ場、陸上競技場等は立ち入り禁止です。
- ④ グラウンド以外でのラグビー、サッカーなどのスパイクの使用は禁止です。
- ⑤ 法面（土手）保護の為、会場近辺の法面（土手）部への進入は禁止となっています。ボールを取る場合を除いて、観戦などは厳禁です。
- ⑥ 風が吹いている場合は、地面に固定できないテント、シートなどの使用できません。テント、シートなどが強風や突風によって吹き飛ばされる場合があります、非常に危険ですので使用を控えてください。
- ⑦ 指定場所以外での飲食は禁止いたします。グラウンド内は禁止です。昼食などの飲食はグラウンド外でお願いいたします。
- ⑧ ゴミは全て持ち帰ってください。（弁当の空き容器、ダンボール、テーピングテープ、空き缶、ペットボトルなど全てチームの責任で回収して持ち帰ってください。）
- ⑨ 使用時間を厳守してください。 開門は 8 時 00 分、閉門は 17 時 30 分です。
閉門 10 分前には全て撤収してください。

《グラウンドに関する諸注意》

- ① グラウンド内は試合のみの使用に制限されています。試合時間以外の使用は禁止です。
 - ☆ バックヤード（インゴール内など）を含めて、グラウンド内（U字溝よりグラウンド側）での練習は禁止いたします。
 - ☆ 試合の空き時間にグラウンド内で練習するチームが見られます。
- ② グラウンド以外（U字溝より外側）でのスパイクの使用は禁止されています。
 - ☆ グラウンド内へは一般のシューズで入り、グラウンド内でスパイクに履き替えてください。
 - ☆ グラウンドを退出する場合も同様です。
- ③ グラウンドにブルーシートやビニールシートなどを敷くことは禁止されています。
- ④ バック、リュックなどの荷物はグラウンド外に置いてください。
- ⑤ スポーツドリンク、氷、及び薬品などは芝面にこぼさない（捨てない）で下さい。
- ⑥ ピッチ内でのウォーミングアップはその日の第一試合前 15 分間を除いてご遠慮下さい。
- ⑦ 試合終了後は速やかにグラウンド外に退出してください。

7. 【大会の中止・中断】

「会場管理者による中止・中断」

- ☆ 降雨時などの使用によりグラウンドが多大なダメージを受けることが予想される場合は、グラウンドの使用を中止するよう要請される場合があります。
- ☆ 路上駐車がひどく、隣接の農家の方とのトラブルや苦情が出ることによって当該関係する会場の試合の中止を要請される場合があります。

- ☆ 特に山喜荘グラウンド前、近隣の路上駐車が発生した場合は、以降の同グラウンドでの試合を中止することとなります。この為、関係役員、関係チームの方は、チーム関係者、保護者など、試合を観戦する可能性のある方へ周知徹底し、当該事項について厳格履行して下さい。

「大会本部による中止」

雷雨や台風、或いは地震などの天災によって、大会参加者に危険があると判断したとき、或いは同様の理由から会場管理者から要請を受けたときは大会を一時的に中断するか、或いは中止する場合があります。

「中止の伝達と迅速な対応」

大会の中止、一時中断は大会本部から各グラウンド責任者を通して参加チームに伝達します。また、サニアパークでは公園内のスピーカーでもアナウンスします。この場合、参加者は直ちに大会本部の指示に従って行動して下さい。特に雷雨時については、迅速に安全な建物への避難を徹底してください。

8. 【チーム】

(1) <最小チーム人数>

当ジャンボリーにおけるチーム編成の最小人数は原則として18人です。16人以下の選手編成でのチームについては、他のチームとの合同とする場合があります。

(2) <合同チームの編成>

単独ではチーム編成の要件が満たせない場合、事前に参加チーム間で調整の上、チーム編成をするか、関東協会で当該チーム同士のチーム編成を斡旋します。

(3) <年齢別カテゴリー>

原則として、U15は中学2,3年生のみ参加が可能とし、中学1年生の参加は認めません。また、U13は中学1年生のみの参加とします。

(4) <試合組合せ>

試合の組み合わせは、出場チームが決定した後、関東協会にて決定します。

原則としてU15は、2日で4試合、U13は2日で2試合を提供できるよう努力します。

但し、参加チームとグラウンド確保の状況では試合数、試合時間を変更することがあります。

参加チームからの試合組合せの要望は原則としてできませんのでご認識下さい。

9. 【試合観戦上のマナー】

- (1) 指導者、チーム引率者、保護者の方は、味方選手への過度な叱咤激励や、レフリー、相手方選手への批判や誹謗中傷は厳に慎んで下さい。選手は指導者の鏡だということを指導者の方は充分にご認識ください。

- (2) グラウンド正面側（グラウンド責任者席のテント周辺）の10メートルライン⇄10メートルラインの間での観戦は控えて下さい。

- (3) タッチラインから外側2メートルに設置したフラッグポストよりもグラウンド内側への立ち入りは、タッチジャッジ以外禁止します。

第二部

【競技進行マニュアル】

1. 【グラウンド到着時間】

グラウンドへは試合開始時間の 30 分前までに到着し、到着次第、チーム責任者は当該グラウンド責任者にその旨を報告してください。

2. 【ドレスチェック】

☆ ドレスチェックは、第一試合は KO 時間の 20 分前に、第二試合以降は前の試合のハーフタイム時に行います。

☆ ドレスチェックの場所は、自チームが使用する予定のベンチサイドのインゴール角で実施します。レフリー（或いはグラウンド責任者）が順番にチェックしますので、ヘッドギア、肩パッド、マウスガード、スパイクなどを用意して前述の指定場所で待機して下さい。

☆ レフリーは、タッチジャッジ（服装も含めて）の確認も行って下さい。

☆ レフリーは、時間に間に合わない場合は大会本部、或いはグラウンド責任者に連絡して下さい。

〔マウスガードの装着に関する指導〕

原則としてマウスガードを装着するよう要請いたします。

義務化ではありませんが、指導者の方は装着率 100%に近づけるよう指導してください。

3. 【ベンチサイドの割り振り・ベンチ使用】

☆ ベンチはグラウンド側から外をみて、対戦表左側に記載されていれば左、右側に記載されていれば右となります。各グラウンドに掲示されている対戦表で確認下さい。

〈試合中の注意〉

☆ チームの選手、指導者はベンチ内で観戦し、ベンチ区域より前に出たの指示や観戦は慎んで下さい。

☆ グラウンド正面側（グラウンド責任者席のテント周辺）の 10 メートルライン⇄10 メートルラインの間での観戦や選手への指示は控えて下さい。もちろん相手側のベンチ近辺まで動いての指示もできません。

☆ タッチラインから外側 2 メートルに設置したフラッグポストよりもグラウンド内側への立ち入りは、禁止いたします（但し、タッチジャッジは除く）。当然、ゴールポストに寄りかかったの観戦や選手への指示はできませんのでご注意ください。

〈試合終了後のベンチの明渡し〉

ベンチの使用は自チームの試合開始からノーサイド後の挨拶までです。挨拶終了後は直ちにベンチの荷物を片付けて次の試合のチームに譲り渡して下さい。

4. 【サイドとキックオフ】

試合開始のサイドはベンチの割振りと同じとし、後半開始時はその逆とします。
キックオフは、グラウンド責任者席、及びベンチ側からグラウンドを見て左側のチームが行います。

5. 【試合補助者の選任と確認】

チーム責任者は、下記の試合補助者を選任しなければなりません。

記録補助者1名、タッチジャッジ1名、ウォーターボーイ5名以内、ボールボーイ3名以上

注意： タッチジャッジ、ボールボーイ、ウォーターボーイは自チームの試合ジャージ以外のカラーのウェアを着用して下さい。

(1) 記録補助者(1名)

記録補助者(1名)は、K0時間5分前にグラウンド責任者席に着いてください。記録表と筆記用具は用意しています。各チーム1名で2名にて原則グラウンド責任者席にて試合を記録していただき、試合終了と同時に記録表をグラウンド責任者に提出していただきます。記録補助者はルールを理解している指導者、保護者、或いは生徒でも結構です。事情により記録補助者が出せない場合は、K05分前にはグラウンド責任者に申し出てください。

(2) タッチジャッジ・AR(1名)

タッチジャッジはトス、キャプテンミーティングに参加してください。タッチジャッジは原則として指導者、引率者が行ってください(できればレフリー資格保持者であれば最良)。生徒が行う場合は、その旨をレフリー、グラウンド責任者に伝えて許可をもらって下さい。

注意点： 1日目サニアパークDグラウンド、2日目市営第2グラウンドでの、タッチジャッジ・アシスタントレフリーは、女子レフリー研修会に参加している女子レフリーが担当いたしますので、ご協力いただく必要はありません。

(3) ボールボーイ(3名以上)

ボールボーイ(3名以上)は自チームの攻める方向を向いた左側サイドを担当し、ボールの処理を迅速に行ってください。この為、後半は逆側になります。

ボールボーイのウェアは、自チームのジャージと相違する色とします。

追加記載事項：ボールボーイは試合開始予定時間の5分前にグラウンド責任者席に集合し、グラウンド責任者から配置や注意事項などの指示を受け、K0時には配置についてください。上記のようにハーフタイムでは担当部署が入れ替わります。また、試合終了と同時にグラウンド責任者席に戻り、ボールを返却してから解散してください。

(4) ウォーターボーイ5名以内

ウォーターボーイは、必要な場合、選手に水分を補給してください。但し、ゲーム進行の妨げにならないよう迅速に対応してください。

6. 【ウォーミングアップ】

☆ 試合前のグラウンド内、バックヤード(インゴール)での練習は不可です。簡単なウォーミングアップのみ可能です。

☆ グラウンド内の空いているスペースで練習をすることのないよう心がけて下さい。

☆ 第一試合の特例措置

特例として第1試合のチームのみ試合開始前10分間はグラウンド内で練習は可能ですが、練習の

ために試合開始が遅れないよう試合開始 5 分前にはベンチに戻って K0 の準備をして下さい。

7. 【競技規則】

改訂された平成 23 年度(財)日本ラグビーフットボール協会制定のジュニアラグビー競技規則によります。

☆ 試合の運営はグラウンド責任者が行いますので、グラウンド責任者の指示に従ってください。

☆ 試合は 3 ボール制で行います。ボールの管理はグラウンド責任者が行います。

《緊急時の対応と安全対策のお願い》

☆ 試合時間中はグラウンドにドクターが待機し、現場において応急の医療処置を施します。

1) けが人が出た場合は、直ちにドクターの診察を受けてください。

2) グラウンドにドクターがいない場合はグラウンド責任者に申し出てください。

3) 救急車を呼ぶ必要があると判断される場合も、ドクター、或いはグラウンド責任者に申し出てください。

4) 選手の体調が悪い場合、直ちにドクターの診察を受けてください。

5) 患者が出た場合、グラウンド責任者は大会本部に連絡してください。

☆ 選手だけでなく、参加者はのどが渇く前にこまめに水分を取るよう指導してください。

☆ 体調不良の生徒は、試合への出場を控えて、安静にするよう指導してください。

☆ 大会参加に際しては、各チームでスポーツ安全保険等の傷害保険に加入し、健康保険証またはそのコピーを持参してください。

8. 【試合時間・ロスタイムはなし】

試合時間は以下の通りです。

U15 (中学 2 年生、3 年生) は 17 分ハーフ、U13(中学 1 年生) は 15 分ハーフ、

ハーフタイムは 5 分以内とします。 ロスタイムは一切取りませんのでご注意ください。

9. 【試合開始】

チームは自チームサイドの 10 メートルライン上からフィールド内に入り、そのまま K0 のポジションについて下さい。試合日程が詰まっていますので、試合前の挨拶は省略します。

10. 【水分補給】

随時、選手への水分の補給は行うよう心がけて下さい。

ウォーターボーイはゲーム進行の妨げにならないよう心がけ原則としてタッチラインから 5 メートルラインの間で水分補給をしてください。(但し、グラウンド責任者の判断で必要と思われる場合は 5 メートルラインを超えて水分補給することが出来ます)。

なお、グラウンド内に入るときは走って入り、選手が水分を補給するか、或いはゲームがオンプレイになりそうな場合は、迅速に退出して下さい。

(安全対策) 選手にはのどが渇く前にこまめに水分を取るよう指導して下さい。

11. 【ウォーターブレイク】

☆ レフリー (或いはグラウンド責任者) は、必要と判断した場合は、ウォーターブレイクをとるよう心がけて下さい。

☆ レフリーが気づかない場合、グラウンド責任者は、レフリーに替わってレフリーに指示を出すことができます。

☆ この場合でも、本ジャンボリーではロスタイムはとりませんので、この時間も試合時間にカウントいたします。

注： ウォーターブレイクは、プレイを止めて一定時間（1～2分）、選手全員が水分を補給することであり、選手の熱中症対策等、安全対策と健康管理上、必要な場合に行います。

12. 【選手交替】

選手を交替する場合は、グラウンド責任者席まで交替する選手を連れて行き、申し出てください。グラウンド責任者は、レフリーに伝え、レフリーのOK後に交替となります。

☆ 当ジャンボリーの特別ルールとして、ハーフタイム時に前半戦に出場していなかったリザーブ選手全員を交替させて出場機会を作ってください。

☆ 当該リザーブ選手の中に負傷者がおり、当該要件を満たせない場合を除きます。

13. 【チームを横断した選手交代】

A, Bなどの複数チームで参加する場合、当該登録した選手についてチームを横断して選手交代を行うことは原則として出来ません。但し、負傷者がでて安全対策上必要と認められる場合は大会本部までその旨を申告し、承認を得てください。

14. 【試合終了】

ノーサイド・試合終了と共に選手は以下のような方法で相手方チームと交歓してください。

① 相手方ベンチ前の5メートルライン上に整列し、相手方チームに挨拶をする。

② 挨拶が終わったら5メートルライン上を味方ベンチ方向にジョギングで向かい相手のチーム選手と交差しながら挨拶、握手をする。

③ ハーフウェイ上にいるレフリー、タッチジャッジに御礼の挨拶をしながら進む。

④ 味方ベンチ前に戻り、一礼後、直ちにベンチを片付け、次のチームにベンチを明け渡す。

(注1) 試合の開始、終了時の10メートル上でチームが整列しての挨拶は行いませんので、ご注意ください。

(注2) 試合後のミーティングは次のチームにベンチを明け渡した後、グラウンド外で行ってください。

(注3) レフリーは、試合時間を経過した時点（ロスタイムはなし。ハーフは、U15=17分、U13=15分）を十分に確認し、プレイが止まった時点で直ちにハーフタイム、及びノーサイドのコールをして下さい。ロスタイムは取りませんので直ちに実施して下さい。レフリーが気づかない場合は、グラウンド責任者からコールする場合がありますので、その場合は当該指示に従って下さい。

15. 【整理・片付け・退出】

試合終了後、退出する場合は、全ての用具、用品の確認、片付け、及びチームが出したゴミだけでなく、近隣に落ちているゴミも含めて整理し、持ち帰ってください。

<お願い>最終試合のチームは試合終了後、出来るだけ速やかに会場を退出するよう手際よく、整理、片付けを行った後、退出してください。閉門時間厳守です。

16. 【市営第2グラウンド】 ～注意事項とお願い～

本グラウンドの畑側へのキックは禁止いたします。また、仮にボールが畑に入った場合は、グラウンド責任者に申し出て下さい。いかなる理由があろうとも畑内への立ち入りは厳禁と致します。

注意： この為、グラウンドからネットへ向けたキック練習も一切厳禁ですので、ご認識下さい。場合によっては、畑側ゴールポストでのゴールキックも制限する場合があります。

—全国ジュニア大会関東地区中学校予選試合(含むBチーム交流戦)に関して—

《 注 意 》

山喜荘グラウンド(52番)で行う都県中学校選抜Aチームによる全国ジュニア大会予選試合(17分ハーフ)、及び同Bチーム交流戦(Bチーム戦のみ15分ハーフです。)は、本ジャンボリーと並行して実施するものですが、中学校委員会による実施要項にて運用しますので当該チームは同要項も御一読、確認の上、遵守して下さい。

該当レフリーの方へ・・・当該試合は中学校委員会の実施要項に従って実施しますので運営については事前に当該担当役員の方に確認して下さい。

変更点：

★山喜荘グラウンド(52番)の駐車場は増設され、30台程度ありますが、役員用として使用し中学の役員が責任を持って管理して下さい。近隣の路上駐車は厳禁です。前述のようにサニアパークの駐車場を利用し、徒歩で来場して下さい。

サニアパークの正面の駐車場からは陸上競技場とメイングラウンドの間の坂道を下り、サニアパークを出て、メイングラウンド下の駐車場の脇を通り、サニアパークを出てそのまま直進(250～300M)して下さい。突き当りを右ですが、そこからグラウンド(30M)が見えます。合計で徒歩8～10分です。特にメイングラウンド下の駐車場から徒歩4～5分と非常に近いです。) 詳細は別紙の地図を添付します。

以上、厳格運用にご協力下さい。